

# 鳴門コミセン便り



第499号（令和7年12月5日）

発行：鳴門コミュニティセンター

電話：21-0174 Fax：21-0176  
E-mail：tobisu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

■人口：1,573人（前月 -1人）

■11月のコミセン利用者：3,429人



【台湾鉄路とコラボした一畠電車】

## 鳴門の未来を語ろう会 鳴門のまちづくりビジョン～自治会加入支援アドバイザー事業～

11月29日（土）に、地域活性化・まちづくりコンサルタントの水津陽子先生を迎えて「鳴門の未来を語ろう会」を開催しました。参加者は自治協会や各種団体役員、コミセン職員など33名の参加がありました。

当地区では、自治協会が核となって自治会加入（自治会づくり）を進めてきましたが、未加入家庭の増加や高齢化などから加入率は現在62%まで下がってしまいました。

水津先生からは、「自治会加入にこだわらず、地区内外から行事運営への参加者を募って、未加入者の自治会参加を促すなど、みんなで支える仕組みづくり」の事例紹介をいただきました。

その後、アドバイスを受けて、鳴門のまちづくりについてグループ協議を行い、発表しあいました。

今後は、各種団体等と協働の下、「鳴門まちづくりビジョン」をまず知つてもらうことから取り組みを進めたいと思います。みなさん一緒に楽しい鳴門のまちづくりに取り組みましょう！！



## 鳴門観桜会 緑の募金助成事業2年目 新川桜土手植樹イベント

11月16日（日）に、鳴門観桜会主催の新川桜土手植樹イベントがありました。参加者は22名でした。

当日は晴天に恵まれ、岡和生さんから植樹する品種「ジンダイアケボノ」についてイラストを使った分かりやすい説明を受けた後、肥料を施し11本の桜の苗木を植樹しました。

今回は、島根県緑の募金助成事業の補助金50万円を活用して、老朽化した木を切って苗木を植樹する事業の2年目です。

昨年、子供たちと一緒に植樹した桜の木は全部が枯れずに、鹿の被害に遭うことなくすくすく成長していました。いつも草刈り等管理でお世話になっている観桜会や園山美健さん、岡和生さん、有志のみなさんありがとうございました。



【岡和生さんより苗の説明】



【植樹の様子】



【植樹した苗】



【みんなで記念撮影】